満百歳おめでとうございます 長寿を祝い賀寿や記念品が贈られました



たきぐち 滝□ ヤス さん (中町) 大正 12年 1月8日生まれ

・好きなものを食べること。特に刺身が好き。 【その他】

- ・子ども2人、孫2人、ひ孫4人、玄孫1人に恵まれた。
- ・昔は夏の盆踊りで櫓に上がって歌ったり、民踊の太鼓を叩くなどしていた



令和5年年曾交歓会

新年祝い 交流深める

町主催の年賀交歓会が1月4日(水)、鏡石舘で行われ、 約70人が出席しました。

新型コロナウイルス感染予防のため規模を縮小して行 われ、木賊正男町長、宗方保県議会議員などからあいさ

その後、特別純米酒「鏡の雫」の酒樽で鏡開きが行われ、 出席者は年頭のあいさつを交わし、新年を祝いました。

町交通安全協会が祈願祭

安心安全な町を目指して

町交通安全祈願祭が1月8日田、鏡石鹿嶋神社で行わ れ、町や町議会、須賀川警察署、各交通関係団体などか ら約20人が出席しました。

神事では各団体の代表者が玉ぐしを捧げ、町交通安全 協会の橋本隆夫会長が「交通事故のない安心安全な町を 目指して、交通安全母の会と協力し合い、なお一層の啓 発活動に取り組んでいく」とあいさつしました。



住民票などの各種証明書

コンビニ交付サービス開始

コンビニエンスストアにおいて、マイナンバーカード を使用して住民票や印鑑証明書などを取得できるサービ スが、1月10日火から鏡石町民も対象となりました。

1月11日(水)には、セブンーイレブン鏡石バイパス店 で木賊正男町長が自身のマイナンバーカードを使用して 証明書の発行を体験し、「身近なコンビニで証明書が取 得でき、大変便利になった」と話していました。

消防団出初式 災害のない一年を願う

鏡石中吹奏楽部も一日体験入団

町消防団の出初式が1月4日(水)、鳥見山体育館で行わ れ、団員ら約100人が出席しました。

式では、昨年1年間無火災を達成した分団の表彰が行 われた後、添田孝利団長が「自然災害が頻発する現状に おいて、消防団として団員が一致団結し、町民の皆様が 安心して暮らせるよう予防消防に努めていきたい」と訓 示し、団員らが通常点検を受けました。

また、鏡石中学校吹奏楽部の主に金管楽器を担当する 生徒ら7人が、町消防団への一日体験入団としてラッパ 隊に加わり、息の合った見事な演奏で式典に花を添えま した。一日隊員として参加した吹奏楽部部長の皆川ゆい さん(2年)は、「とても緊張しましたが、消防団の活 動を知る良い機会となりました。演奏では音程を合わせ ること、ハーモニーを作ることを意識しました」と話し ていました。

式終了後には、消防車両による町内防火パレードを行 い、町民に火の用心を呼び掛けました。





長年の消防団活動で功績

添田団長に藍綬褒章伝達

令和4年秋の褒章で藍綬褒章を受章した添田孝利町消防 団長への褒章伝達式が12月23日金、役場で行われました。 添田団長は昭和55年に町消防団に入団し、地元第三 分団で活躍された後、平成19年から訓練部長、副団長 を歴任し、令和3年4月からは団長を務めるなど、その 功績が高く評価され、今回の受章となりました。褒章の

伝達は、県中地方振興局の中島博局長が行いました。



消防署員と文化財保護審議委員

町内寺社の防火体制確認

1月26日の「文化財防火デー」に合わせ、須賀川消 防署鏡石分署員と町文化財保護審議委員は同日、熊野神 社(笠石)、八幡神社(仁井田)、西光寺(鏡田)の防火 **査察を実施しました。**

査察では、建物内に設置されている消火器などの消防 用設備を点検したほか、火気使用や、日ごろの防火体制 の強化について担当者に指導を行いました。



広報かがみいし 2023年2月号